



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月4日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 清水 毅 (TEL) 03-3691-3181
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,429	13.5	188	50.5	196	50.1	130	62.5
2022年3月期第1四半期	2,140	—	124	—	130	—	80	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 155百万円(105.6%) 2022年3月期第1四半期 75百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	94.93	—
2022年3月期第1四半期	58.43	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。このため、2022年3月期第1四半期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の対前年同四半期増減率は、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,134	4,296	52.8
2022年3月期	7,945	4,210	53.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 4,296百万円 2022年3月期 4,210百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,150	4.3	150	—	150	—	90	—	65.44
通期	8,100	△4.8	230	△49.1	240	△47.7	160	△40.8	116.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	1,425,000株	2022年3月期	1,425,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	49,680株	2022年3月期	49,680株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	1,375,320株	2022年3月期1Q	1,375,357株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進展に伴い、経済活動の再開への動きが見られましたが、新たな変異株による感染急拡大やウクライナ情勢、原材料やエネルギー価格の高騰、円安の進行など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは新型コロナウイルスの感染防止に万全の注意を払いながら営業活動・生産活動を展開した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は24億29百万円（前年同四半期比2億88百万円、13.5%増）となり、受注高は16億53百万円（前年同四半期比4億24百万円、20.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は23億91百万円（前年同四半期比2億87百万円、13.7%増）となり、受注高は16億53百万円（前年同四半期比4億24百万円、20.4%減）となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、国内通勤近郊電車等の車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は16億31百万円（前年同四半期比18百万円、1.1%増）となり、受注高は9億16百万円（前年同四半期比1億6百万円、10.4%減）となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心とする受注活動を展開した結果、売上高は7億12百万円（前年同四半期比2億42百万円、51.6%増）となり、受注高は6億84百万円（前年同四半期比3億40百万円、33.2%減）となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への出荷を中心に受注活動を展開した結果、売上高は47百万円（前年同四半期比26百万円、128.4%増）となり、受注高は52百万円（前年同四半期比22百万円、72.5%増）となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は37百万円（前年同四半期比0百万円、2.7%増）となりました。

利益につきましては、好調な売上を背景に生産性向上に努めた結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は1億88百万円（前年同四半期比63百万円、50.5%増）、経常利益は1億96百万円（前年同四半期比65百万円、50.1%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億30百万円（前年同四半期比50百万円、62.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、53億49百万円となりました。これは、主として現金及び預金が90百万円、受取手形及び売掛金が3億52百万円、電子記録債権が1億26百万円増加し、棚卸資産が3億38百万円減少したこと等によります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.1%増加し、27億85百万円となりました。これは、主として投資有価証券が11百万円増加したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、81億34百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.4%増加し、30億12百万円となりました。これは、主として短期借入金が1億66百万円、賞与引当金が78百万円、その他のうち未払消費税等が98百万円増加し、支払手形及び買掛金が1億50百万円、未払法人税等が66百万円減少したこと等によります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.7%減少し、8億25百万円となりました。これは、主として長期借入金が40百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.8%増加し、38億37百万円となりました。

(純資産)

株主資本は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、38億58百万円となりました。これは、主として利益剰余金が61百万円増加したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて5.9%増加し、4億38百万円となりました。これは、主として為替換算調整勘定が13百万円増加したこと等によります。

この結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、42億96百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2022年5月16日に公表いたしました2023年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	830,357	921,256
受取手形及び売掛金	1,308,743	1,661,583
電子記録債権	453,804	580,492
商品及び製品	275,330	59,513
仕掛品	1,553,730	1,713,070
原材料及び貯蔵品	675,064	393,362
その他	66,729	20,331
流動資産合計	5,163,759	5,349,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,972,853	2,974,139
減価償却累計額	△1,679,705	△1,701,396
建物及び構築物(純額)	1,293,147	1,272,743
土地	63,720	63,720
その他	702,771	750,110
減価償却累計額	△497,973	△516,840
その他(純額)	204,798	233,269
有形固定資産合計	1,561,666	1,569,734
無形固定資産	193,551	177,562
投資その他の資産		
投資有価証券	964,276	975,953
その他	61,953	61,886
投資その他の資産合計	1,026,229	1,037,840
固定資産合計	2,781,448	2,785,137
資産合計	7,945,207	8,134,750

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	887,337	737,092
電子記録債務	948,570	960,856
短期借入金	467,868	634,508
未払法人税等	154,880	88,313
賞与引当金	157,960	236,060
役員賞与引当金	30,000	30,000
その他	212,883	326,052
流動負債合計	2,859,499	3,012,882
固定負債		
長期借入金	576,039	535,772
繰延税金負債	82,556	67,783
その他	216,654	221,476
固定負債合計	875,250	825,031
負債合計	3,734,749	3,837,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	1,921,958	1,983,751
自己株式	△70,732	△70,732
株主資本合計	3,796,998	3,858,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	392,110	402,942
為替換算調整勘定	21,349	35,101
その他の包括利益累計額合計	413,459	438,044
純資産合計	4,210,458	4,296,835
負債純資産合計	7,945,207	8,134,750

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	2,140,940	2,429,282
売上原価	1,737,274	1,972,641
売上総利益	403,666	456,641
販売費及び一般管理費	278,701	268,611
営業利益	124,965	188,030
営業外収益		
受取配当金	6,768	7,516
受取補償金	368	-
為替差益	-	1,236
雑収入	3,048	2,652
営業外収益合計	10,185	11,404
営業外費用		
支払利息	3,849	3,079
為替差損	492	-
雑損失	0	56
営業外費用合計	4,342	3,136
経常利益	130,807	196,298
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	130,807	196,298
法人税、住民税及び事業税	16,702	81,267
法人税等調整額	33,746	△15,528
法人税等合計	50,449	65,738
四半期純利益	80,358	130,559
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	80,358	130,559

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	80,358	130,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,483	10,832
為替換算調整勘定	△397	13,751
その他の包括利益合計	△4,880	24,584
四半期包括利益	75,477	155,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,477	155,143
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	2,104,183	36,757	2,140,940	—	2,140,940
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,104,183	36,757	2,140,940	—	2,140,940
セグメント利益	147,228	18,466	165,694	△40,729	124,965

(注) 1. セグメント利益の調整額△40,729千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△40,729千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	2,391,531	37,751	2,429,282	—	2,429,282
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,391,531	37,751	2,429,282	—	2,429,282
セグメント利益	210,372	19,252	229,625	△41,594	188,030

(注) 1. セグメント利益の調整額△41,594千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△41,594千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。